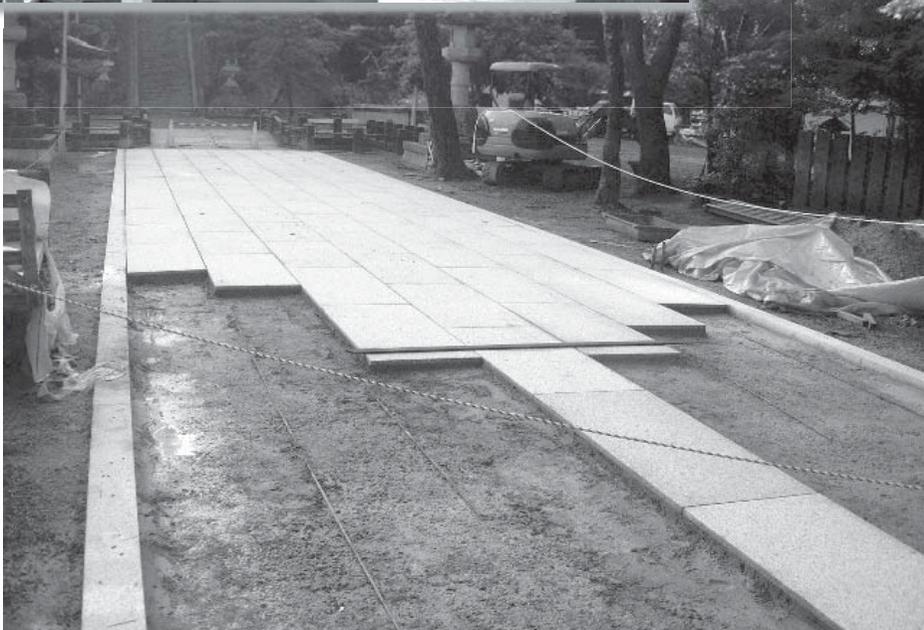




京丹後峰山の
金
 こんぴら
 さん



平成二十三年
 御鎮座二百年祭

厳肅で清楚な
神前結婚式
 祈ぎて叶わざるものなき大神
祈禱・祈願祭

ご祈禱承り中
 男女厄年 開運厄除
 合格祈願 学業成就
 交通安全 車お祓い
 海上安全 大漁満足
 初宮参り お誕生祝
 安産祈願 腹帯祓い
 地鎮・竣工・上棟祭

丹後峰山の
 こんぴらさん
 金刀比羅神社
 ホームページ 近日公開予定
<http://www.konpirasan.com>

平成23年 御鎮座二百年祭

金 金刀比羅神社

京丹後市峰山町泉1165-2
 電話 0772-62-0225
 FAX 0772-62-5993
 メール info@konpirasan.com

この度、
 久しく途絶えておりました
 金刀比羅会会報『ことひら』を
 復刻させていただきました。
 神社は、地域の財産です。
 「わたしたちのこんぴらさん」と
 皆様お一人お一人に
 親しんでいただけるように。
 『ことひら』が皆様との
 小さな「絆」になることを
 祈念いたします。
 発行 金刀比羅会
 金刀比羅神社社務所

当年新春、前の宮司亡父脇阪定雄の後任として、責任役員総代一同様のご推挙を承け、宮司に就任させていただきました。

何分、浅学非才の上、四十路にも満たぬ若輩者ではございますが、この上は大神様の御威稜を畏みて精一杯神明にお仕えする所存でございます。

どうか前宮司同様変わらぬご指導とご芳情を賜りますようお願い申し上げます。

さて、ご承知の通り当神社は、来る平成二十三年に御鎮座より二百年という誠に大きな佳節を迎えます。

既にご社殿をはじめご社頭の整備事業を着々と執り勤めていただいておりますことは誠に有難く、世情の大変厳しい中、ご奉賛賜りました皆様には厚く御礼申し上げます。

只今行われている事業は二百年祭へ向けての準備事業という位置づけで、

今後は、実際に記念大祭を如何様に行うべきか、を検討して行く時機となっております。

当神社は創建来の永き間、峰山旧町内の皆様に、氏子崇敬者として、金刀比羅会会員として支えていただいております。そして近郊では類のない壮麗なご社頭を誇り、新春の初詣や春夏の大祭には丹後一圓から広くご参拝いただいております。

しかし、昨今の神社を取りまく環境は、世間の在り様とともに著しく変化しております。

身近な社会では、高齢化、過疎化、核家族化や地域意識の変化、人心の乱れなど不安の種は尽きませんが、問題を克服するには、殊に基本的な事象を改めて見直すことや現況に応じた方策をとることが必要でもありません。

本年は、京丹後市誕生という画期的な改革の年となりました。六町の合併は様々な傷みを伴っても、丹後の将来

を見据えて、新たな希望とさらなる飛躍を来すべく住民自ら選択したもので、まさに地域社会も様々な変革を遂げつつあります。

行政面での刷新が為されましたので、次には精神面、人心と地域意識の刷新が必要ではないでしょうか。

斯様な意義を踏まえて、目下、当社直接の維持組織である金刀比羅会の改革に着手していただいておりますが、私が展望しております姿は、神社が峰山町の皆様の精神的な支柱として心を一つにしていただけ存在となり、これを核として京丹後全域へ波及出来る「京丹後のこんびらさん」です。

来る二百年祭が京丹後全域を挙げて執り行われ、将来へも永続的に続き、内外へ広く発信できる祭事となりますことを、心より念願致しております。

先ずは、さらに身近に、さらに親しみを持つていただけるような神社の環境づくりを目指して参りますので、何卒、皆様方の篤き志をお寄せ下さいませよう、重ねてお願い申し上げます。

奉納御礼

- 一、拝殿・斎館用幟幕
- 二帳（表紙写真）
- 縮緬関係篤志家
- ご一同様

- 一、還暦記念奉納寄託
- 金一封
- 馬酔木会 ご一同様



山内整備（危険木の伐採）

本殿御屋根の葺き替え

二百年祭準備事業 経過

- 本殿御屋根銅版の葺き替え 施工中
- 拝殿御屋根銅板の葺き替え 完了
- 本殿及び拝殿の改修管繕 施工中
- 神門の再塗装 一部完了
- 石段手摺の新設 完了
- 社務所受付事務室の増改築 完了
- 境内及び山内整備 施工中
- 境内参道石畳敷設 施工中